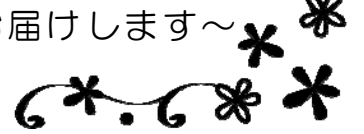




とうほくふるさと情報

H26年12月版②

～東京司法書士会でピックアップした東北関連の情報をお届けします～



今回は、いつもの「とうほくふるさと情報」とは異なり、東京司法書士会の東日本大震災に関する支援活動のうち、東京都内での相談会について報告をいたします。

東京司法書士会では、東日本大震災により都内に避難している方のための無料相談会を開催しております。

四谷と立川の相談センターでは、面談での御相談をお受けしています（詳しくは、裏面の「面談による相談（予約制）」をご覧ください。）。



11月30日の相談会の様子

この他に、平成26年には2月16日（土）に大田区消費者生活センターにて、また、11月30日に江

戸川区小松川三丁目アパートにて、このアパートにお住まいの方を対象にして、「～東日本大震災により都内に避難している方のための～法律・登記・税務・不動産鑑定評価・福祉の専門家による無料相談会」を開催しました。

この二つの相談会は、司法書士の他に、税理士、土地家屋調査士、不動産鑑定士、社会福祉士の方などにも御参加いただき、東京電力の損害賠償に関する相談、相続に関する相談、福祉に関する相談などを専門の相談員がお受けしました。



11月30日の相談会の様子

さらに、3月8日（土）には、フリーダイヤルによる「東日本大震災の被災者のための無料電話相談会」も開催しました。

皆さまのお住まいの団地等で、相談会開催のご希望がございましたら、開催を検討いたしますので、ぜひ下記へご連絡下さい。

連絡先：東京司法書士会事務局 TEL：03-3353-9191



岩手

児童、熱心に新巻き作り 気仙町で水産教室

陸前高田市は16日、同市気仙町のさけ・ますふ化場採捕場で水産教室を開き、同市の広田小(松村仁校長、児童131人)の6年生25人が新巻きザケ作りを通して漁業と食育に理解を深めた。広田湾漁協が運営する椿島定置網で捕れた新鮮なサケを使用。児童はふ化場職員らの指導を受けながら包丁で丁寧にさばき、水で洗い、まんべんなく塩をすり込んだ。男子児童は「食べるのが楽しみ」と熱心に取り組んだ。(岩手日報 2014/12/17 より抜粋)



宮城

ボンバー好アシスト 山元のイチゴ支援

宮城県山元町の農産物直売所「夢いちごの郷(さと)」で品定めするのは、サッカー元日本代表でJ1横浜Mの中沢佑二選手。東日本大震災の復興支援で立ち寄った。直売所は津波で全壊し、プレハブの仮設店舗で営業中。中沢選手は特産のイチゴを購入した。中沢選手は、駆け付けた住民らと写真撮影やサインに気軽に応じた。直売所の関係者は「これで店の知名度が上がってほしい」と好アシストに期待する。(河北新報 2014/12/18 より抜粋)



福島

復興願う「被爆サクラ」 福島・桜の聖母短大に植樹

福島市の桜の聖母短大に17日、原爆投下の翌日に爆心地近くで芽を出したとされる「被爆サクラ」の苗木2本が植樹された。被爆サクラの苗木を増やす活動をしている広島市の郷土史家、田辺良平さんが復興支援の一環で寄贈。同短大の活動を支援する福島市のNPO法人「くらそうねット」の宮崎秀剛理事長の橋渡しで実現した。田辺さんが「原爆に負けず育ったサクラのように皆さんも元気を出して前向きに進んでほしい」とあいさつ、関係者と庭に苗木を植えた。来春には花を咲かせるという。(福島民友 2014/12/18より抜粋)

面談による相談 (予約制)

●東京司法書士会総合相談センター(四谷・金曜 17時～20時)

ご予約電話番号：03-3353-9205

予約受付時間：平日午前9時～12時、午後1時～5時

場所：東京都新宿区本塩町9-3(JR・東京メトロ 四ツ谷駅 徒歩約4分)


●三多摩総合相談センター(立川)

ご予約電話番号：042-548-3933

予約受付時間：平日午前10時～午後4時

場所：東京都立川市曙町2-34-13 オリンピック第3ビル 202-A

(JR立川駅 北口 徒歩6分、多摩都市モノレール 立川北駅 徒歩5分)



電話による相談

電話番号：03-3353-2700

相談時間：平日 午前10時～午後3時45分 ※通話料はご相談者様の自己負担となります。